

教育委員会だより - 学(まなぶ) -

(8月1日号)

学校の校舎を長く利用できるように整備をすすめています。

教育庶務課教育庶務係

教育委員会では、学校施設をはじめ多くの教育施設に市民の皆様から納められた施設を利用された使用料や税金等により施設の管理、整備や修繕をしてきました。

教育庶務課では、主に小中学校の施設を管理・維持をしています。特に学校の校舎は、40年以上前に建てられたため、建物の中はもとより建物自体を修理する必要がありました。そのため、市では、計画的に校舎自体の大規模な修繕をする必要がありました。

令和元年度から知立小学校の校舎の大規模な修繕工事を始め、平成31年度と令和2年度で教室が多くある北校舎の大規模修繕をしました。

工事の内容は、建物自体への補強や必要な箇所の天井張り替え、環境へも配慮した教室内の電灯のLED化、教室や床の張替、部屋の中で修復が必要な場所について、学校と話し合いをしながら、工事をしました。工事中は、いままでのような活動ができず、不自由な学校生活をしていただきました。令和3年4月から使用できるようになり、児童や教職員の方々から、ろうかや教室が明るくきれいになりましたとお話がありました。

校舎を長く快適にご利用いただけるよう令和3年度は、知立小学校の南校舎を地域の皆様の理解をいただきながら、校舎の大規模改修工事をしています。

教育庶務係では、これからも子どもたちが生き生きと学べる学校施設の環境整備をすすめていきます。

